

被災した工場 念願の復旧

テラデザイン(株)熊本事業所落成式

テラデザイン(株)熊本事業所(本社：アメリカ合衆国ボストン)が、地震で被災した工場を解体後、熊本中核工業団地内の同じ場所に新築し、4月4日に同所で落成式が行われました。同社は、半導体、エレクトロニクス、自動車向けの自動試験装置の設計開発から製造販売までの一貫生産を行っている世界シェアトップの会社。式の中で、同社日本人の高島 寛 社長は「早期復旧できたことに感謝します」とあいさつしました。



テラデザイン(株)熊本事業所の新社屋

駆け抜けるマシン

2018MFJ全日本モトクロス選手権

MFJ全日本モトクロス選手権シリーズ第1戦九州大会が、4月7日、8日の2日間、HSR九州のオフロードコースで開催されました。

大会には町内外から多くの人々が訪れ、目の前で繰り広げられる熱い戦いと、会場中に響き渡るバイクのエンジン音に観客は釘付け。くまモンやからいもくんも応援に駆けつけ、選手たちを激励していました。



1土ぼこり巻き上げるスタート直後の大接戦2コース内を走るモトクロスバイク3くまモンとからいもくんが大歓声

安全のため・今年で5年目の寄贈

KDS(熊本ドライビングスクール)が傘を寄贈

4月から町内小学校に入学する新1年生に熊本ドライビングスクール(以下KDS)から「KDSゆるや傘キッズバージョン」が、3月27日に贈られました。

雨天時の交通事故発生件数は、晴天時の約5倍と言われています。この傘を見かけたドライバーに、路面状況や視界の悪さを再確認してもらい、「思いやりのある運転をして欲しい」という思いを込めて作られています。贈られた傘は、入学式に新1年生に配布されました。



「子どもたちのために役立ててください」と笑顔で話した永田佳子KDS代表取締役社長

714日間と3,947人に感謝

町災害ボランティアセンター閉所

町災害ボランティアセンターが3月31日をもって閉所されました。県内の同様の施設が閉所される中、町では熊本地震の復旧支援のために「支援要請を遠慮してしまう高齢者のためにもできる限り支援したい」と開設し続けました。町社会福祉協議会の職員が運営し、町ボランティア連絡協議会、青年会議所や町内外からなど多くの支援がありました。これからは復興のための活動を通常のボランティアセンターで続けます。



最終日、町災害ボランティアセンターに集まった皆さんありがとうございました

町内小中学校 卒業式・入学式

町内小中学校 卒業式・入学式

卒業式が3月に小中学校で行われ、児童や生徒たちが親しんだ学び舎を巣立って行きました。

また4月10日には、町内小中学校で入学式が行われました。大津南小学校では、新入生が新しい制服に身を包み、緊張した面持ちで入場。在校生と保護者の皆さんが歓迎の拍手で迎えていました。



教科書を手渡される大津南小の新1年生代表の池田趣史さん(町)



小学校	卒業	入学
大津小	98	119
美咲野小	105	132
室小	69	114
大津南小	29	29
大津東小	10	6
大津北小	10	10
護川小	31	35
合計	352	445

中学校	卒業	入学
大津中	161	134
大津北中	194	211
合計	355	345

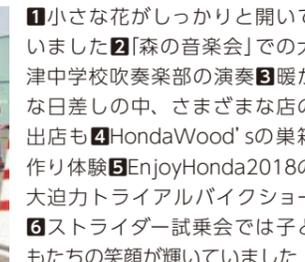
1新1年生に大津町から黄色い帽子と大津地区交通安全協会からは黄色い傘が贈られました2入学式が無事に終わり緊張がほぐれ笑顔を見せる新1年生3保護者との記念撮影。これから6年間、一生懸命勉強をがんばってください

舞う桜吹雪

おおづ桜まつり/EnjoyHonda2018

おおづ桜まつりが3月31日と4月1日に、本田技研工業(株)熊本製作所南側の町道の一部を歩行者天国にして行われました。桜のピークは過ぎていましたが、風が吹くたびに桜吹雪が舞い、シートを敷いて花見をする人などを楽しませていました。今年も多くの出店や子ども向け

の貸衣装が準備され、童話のお姫さまの衣装に身を包んだ子どもたちが元気に走り回っている姿が見られました。また、HSR九州では同日、家族向けの催しである「HSR九州EnjoyHonda2018」も開催され、賑わいをみせていました。



1小さな花がしっかりと開いていました2「森の音楽会」での大津中学校吹奏楽部の演奏3暖かな日差しの中、さまざまな店の出店も4HondaWood'sの巣箱作り体験5EnjoyHonda2018の大迫カトライアルバイクショー6ストライダー試乗会では子どもたちの笑顔が輝いていました